



目的

ユーザーが本当に求める情報の配信に必要

- ・常にユーザーの行動目的を把握
- ・ユーザーの興味、趣味を理解

ー>知的活動をより動的に支援可能な コンテンツリコメンダーの作成

	静的	動的
状況	スケジュール	現在地
意思	趣味、興味	現在の行動の目的

図1 統合型ユーザーデータモデル

システム概要

- ・大学生向けの情報配信
- ・行動目的の分析に重点

ー> ユーザーの場所・時間・状況に応じて意味的に合致した コンテンツをプッシュ



	静的	動的
状況	スケジュール	現在地
意思	趣味、興味	現在の行動の目的



利用例

「大学への通学中」

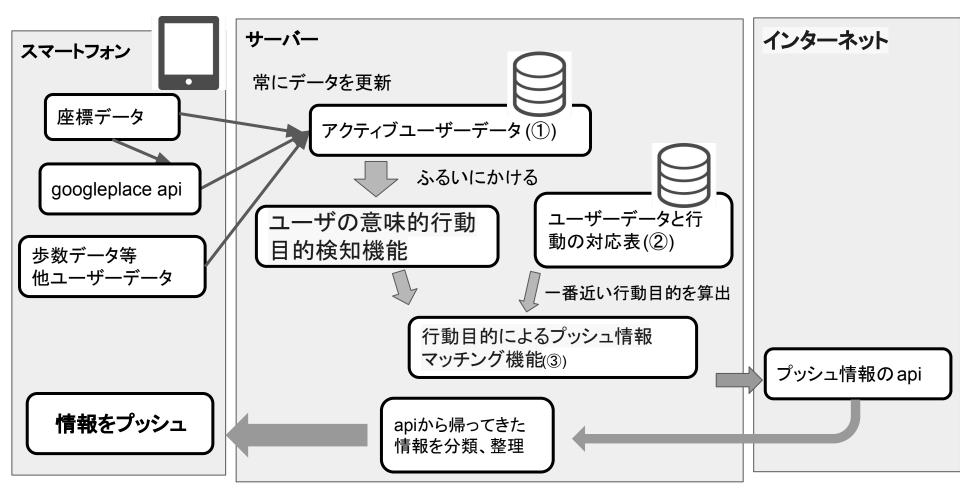
判断基準

「平日」+「~朝9時」*「gpsの大きな動き(移動中)」



- ・Twitter内のトレンドのワード ー> Google の検索結果を表示
- •大学付近の天気予報

システム構成図



DB内容

(1)アクティブユーザーデータ

内容

- 位置情報
- Google place api(場所名)
- Googleカレンダー(スケジュール)
- 歩数データ(スマホの揺れ)



アクティブユーザーデータ

平日	1
移動中	1
駅	1
大学	0
講義中	0
•	
•	



②ユーザの意味的行動目的検知機能

	平日	時間帯	滞在中	移動中	駅	自宅	
通学	平日	~9	0	1	1	1	
昼休み	平日	0		0			
昼食		12~16	1	1	1	0	





③行動目的によるプッシュ情報マッチング機能

	通学	講義中	昼休み	バイト	
ニュース	1	0	1	0	
課題	1	0	0	0	
食べログ	0	0	1	0	
•					



提示予定の情報

- Google classroom api(課題)
- Twitter api (話題提供)
- ニュース(ジャンル毎)
- イベント検索
- 天気
- 「食べログ」等のサイト紹介



システム完成後必要な追加点

ユーザーの興味関心データをより多様化 前年度の未来創造内のマンダラート方式を活用予定

	静的	動的
状況	スケジュー	-ル 現在地
意思	趣味、興味	現在の行動の目的

通知機能の実装

システムがリコメンドしないと気付かないものを送信

ex) 大きな寺院に滞在 + 既読可能なタイミング

一>自宅付近にある関連の神社を紹介

スケジュールの無い日の朝

->開催中の参加したくなるイベントの紹介

ご清聴ありがとうございました

説明用画像利用

- •icon mono https://icooon-mono.com/
- ・いらすとや https://www.irasutoya.com/

